

平成 17 年 11 月 10 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

3号機原子炉建屋における水溜まりの発見の調査結果について

当所3号機は定期検査中のところ、原子炉建屋6階に設置されている原子炉ウェルカバー*の移動作業中、平成17年10月25日午後7時30分頃、当該カバーの吊り上げ金具の収納部に水溜まりがあることを協力企業作業員および当社社員が発見しました。

溜まっていた水の量は約112リットル、放射エネルギーは約 7.2×10^5 ベクレルでした。溜まっていた水は回収し、拭き取りにより清掃を実施しました。

(添付「原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部の水溜まり状況図」参照)
これによる外部への放射能の影響はありません。

(平成17年10月26日お知らせ済み)

水溜まりがあった原因を調査したところ、10月13日に実施した使用済燃料プール内キャスクピットの清掃作業において、仮設ポンプ出口に繋がれているホースに長さ7mm程度の切れ目があり、そこから原子炉ウェルカバーの吊り上げ金具の収納部付近の養生シート上に水がこぼれた事象がありました。養生シート上の水はわずかであったことから、拭き取りにより速やかに清掃しましたが、当該収納部の養生シートには吊り上げ作業の際に支障ないように切り込みをしてあり、その切り込み部の養生をしていなかったため、こぼれた水の大部分はここから当該収納部へ流れ込んだものと推定いたしました。

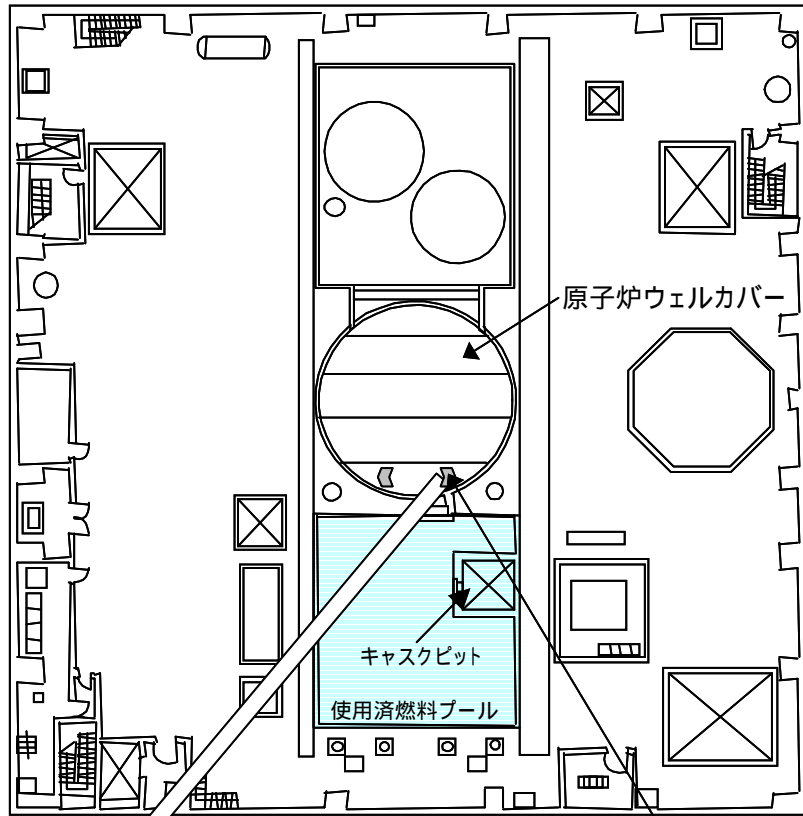
対策として、吊り上げ金具収納部は水が入らないよう切り込み部の養生を行うこと、および原子炉建屋6階で使用済燃料プール等の清掃を行う際は、水が漏れてもすぐに発見できるよう監視員を配置することといたします。

なお、本事象の事例検討を行い、注意喚起を図ることといたします。

以上

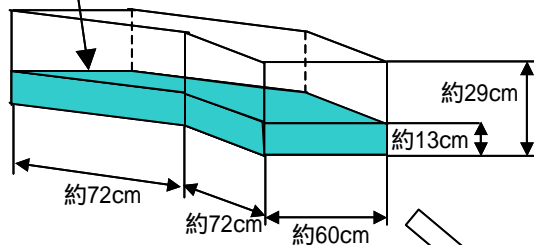
*：原子炉ウェルカバー

原子炉格納容器のふた上部にある放射線を遮へいするためのコンクリート製の板。(5枚組)

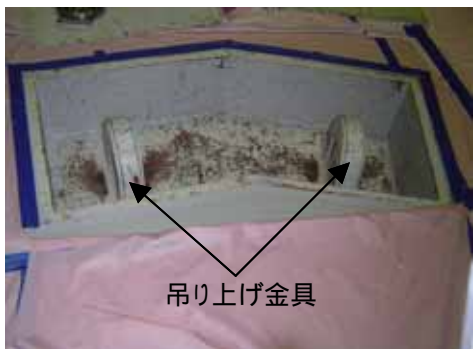


3号機 原子炉建屋 6階

溜まり水の量
約112

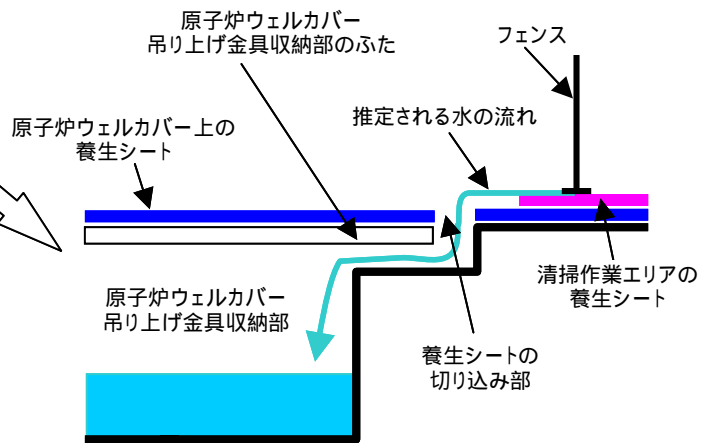


水溜まりを確認した
原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部



吊り上げ金具

原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部
(類似箇所写真)



原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部
に推定される水の流れ図

原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部の水溜まり状況図